



青柳小学校だより

令和6年度-13号

仲よく やりぬく たくましい子

令和7年(2025年) 2月25日発行 文責 校長 越智弘子



「光陰矢の如し」～年月が経つのは、放った矢のように早く、間もなく3月になります～

今冬は高島市では珍しく雪が少ないと思っていましたが、2月下旬になり降雪があり、学校周辺は銀世界になりました。子どもたちは、美しい雪の中、元気に登校して笑顔で挨拶を交わし、生き生きと学校生活を送っています。友人や先生と過ごす学校が楽しいと感じている様子がよく伝わってきます。

「光陰矢の如し」と言われるように、年月が経つのは早く、間もなく3月を迎えます。保護者の皆様や地域の方々には、この一年間、様々な教育活動に多大なるご理解とご支援をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、学校では、3月19日(水)に、最も大切な行事である卒業式を行います。義務教育の3分の2を終了した6年生17名が本校を巣立っていきます。この一年間、最高学年として、集団登校、運動会、藤樹デー、創立150周年事業、クラブ活動、委員会活動など、学校生活においてリーダーとして活躍してくれました。卒業式でも、その力を精一杯発揮してくれることでしょう。青柳小学校で学んだことを基礎として、中学校生活でさらに自分を磨き、人間として立派に成長してくれることを願っています。1年生から5年生も、それぞれ1学年進級します。この一年間で、どの子どもたちも大きく成長しました。さらに飛躍するために、新しい学年に向けて希望と意欲が持てる支援をしていきたいと思っています。

学習参観ありがとうございました。

今年度最後の学習参観が2月5日(水)に行いました。多くの保護者の方に参加していただき、ありがとうございました。どの学年の子どもたちも生き生きとした表情で学習に臨み、成長した姿を見ていただくことができたと思います。



2年生活科「自分発見発表会」



3年理科「磁石の不思議」



5年道徳「LGBTについて考える」



6年家庭科「理想の献立」

“備えあれば憂いなし” 避難訓練(地震)を行いました。

「地震が昼休みに起こったら…」を想定した避難訓練を1月21日(火)に行いました。事前予告はありませんでした。昼休みには、教室で過ごしていたり体育館や運動場で遊んでいたりと過ごし方は様々でした。緊急放送から地震が起こったことがわかると、児童は自分で判断して行動しました。校舎内では窓ガラスから離れて机の下に身を隠したり、グラウンドでは中央に集まって身を低くして頭を覆って待機したりしていました。その後の放送指示で、グラウンドに避難して無事の確認が行われました。とっさの判断が必要な避難訓練でしたが、これまでの防災学習が活かされました。異学年の児童が混ざって協力して避難することができたことも大変良かったです。



グラウンドで身を守る児童たち



指示に従い避難する児童たち

チャレンジタイム（日本の伝統について学ぼう）

青柳小学校では、地域の方にお世話になって、日本の伝統について学んでいます。1年生は昔遊び、2、3年生は竹ぼっくりや紙相撲、4年生は扇子作り、5、6年生はお手玉作りや縄ない、籠あみを習い、伝統文化を学ぶ機会を設けています。

1月27日（月）には、扇骨職人である中村達也さんをお招きして、4年生が扇子作りに挑戦しました。事前に絵を描いた扇面に扇骨を通して糊付けする作業をしました。なかなか職人さんのようにできず、苦戦していました。最後は中村さんの支援を得て、オリジナルの扇子を完成させることができました。中村さんには、30年間チャレンジ教室（扇子作り）の講師としてお世話になっています。

2月7日（金）には、1年生が昔遊びを体験しました。地域の方10名と保護者が来校され、おはじき、めんこ、けん玉、こま、お手玉、あやとりを行いました。初めての遊びもあり、なかなか慣れない様子でしたが、地域の方が上手にこまを回したり、けん玉をされる姿を見て、自分たちも上手になりたいと思い、何度も挑戦する姿が見られました。日本の伝統的な遊びに慣れ親しみ、後世に伝えてほしいです。



扇骨の仕組みについて説明される中村さん



描いた扇面に扇骨を通す4年生



地域の人とけん玉、お手玉、おはじきに取り組む1年生

ピアノ演奏やりんごの皮むきをされる松宮さん

福祉学習

(ふ) ふだんの
(く) ぐらしの
(し) しあわせ



点字を打つ4年生

1月31日（金）には、4年生の福祉学習が行われました。視覚障害のある松宮嘉子さんに来校していただき、お話を聴かせてもらいました。視力はほとんどなく、ぼんやりと明るさを感じられる程度で生活を送っていらっしゃいますが、物事を前向きに捉えて明るく過ごしておられることが子どもたちによく伝わってきました。できないことがあってもそれを補う工夫をしておられます。例えば、時間はスマートフォンの音でわかるようにしておられます。文字が音声に変わる機能を使って、メールでやり取りもしておられます。服を着替える時には、服選びに困らないように、色別に置く場所を決めておられるそうです。週3回、ヘルパーさんの力を借りながら、独り暮らしをしておられます。料理も自分でしておられ、水泳やアーチェリーにも挑戦しておられます。授業では、松宮さんのピアノ演奏で「ドレミの歌」を歌いました。給食では、りんごの皮をむいていただき、食べさせていただきました。

世の中には、いろんな人が生活をしています。自分も相手も大切に思い、助け合いながら生きていくことが幸せにつながります。「私をわかってくれる人とお手伝いをしてくれる人がいると何でもできます。私は、嬉しくて幸せです。みなさん、友だちを大切にしているいろんなことに挑戦してください。体験をして体で覚えたことは、宝物になりますよ。」と、松宮さんは授業の最後に言われました。

3月の予定

3月 3日（月） 6年生を送る会
7日（金） 3年立志祭
6年お楽しみ会
14日（金） 卒業式予行会
18日（火） 卒業式前日練習
19日（水） 卒業式

21日（金） 給食終了

24日（月） 修了式

★春季休業

3月25日（火）～4月7日（月）

★令和7年度 1学期 始業式・入学式

4月8日（火）